

新横須賀市史 資料編 近世Ⅱ

総目次

凡 序
例

『新横須賀市史』資料編 近世Ⅱを編集するにあたって

「浦賀史料」を読むために―近世史料の読み方―…………… 1

資料編…………… 31

浦賀史料 第一…………… 33

浦賀史料 第二…………… 121

浦賀史料 第三…………… 222

浦賀史料 第四…………… 324

浦賀史料 第五…………… 405

浦賀史料 第六…………… 498

浦賀史料 第七…………… 588

浦賀史料 第八…………… 697

浦賀史料 第九…………… 846

浦賀史料 第十…………… 957

資料解説…………… 1041

あとがき

横須賀市史編さん関係者・協力者

※

口 絵

浦賀史料（慶應義塾図書館所蔵）

浦賀湊番船漂着図（国立公文書館所蔵）

浦賀番所見取図（臼井武之氏所蔵）

相中留恩記略（国立公文書館所蔵）

浦賀村絵図（横須賀市教育委員会所蔵）

細目次

浦賀史料 第一

I	大坂塩町九兵衛船取戻し一件……………	33
1	大坂塩町九兵衛難破船荷改め入用のため元船売り 払いにつき願書 (文久元年)	34
2	大坂塩町九兵衛船取戻し一件掛合い不調につき届 書 (文久元年)	38
3	大坂塩町九兵衛船沖船頭より船取戻し一件内済に つき済口証文 (文久元年)	40
4	大坂塩町九兵衛船取戻し一件につき跡勘定一札 (文久元年)	45
5	大坂塩町九兵衛船取戻し一件につき国元への書簡 (文久元年)	45
II	鎌倉雪之下村人馬助郷出入一件書留……………	47
6	人馬触れ当て取計い方不埒につき鎌倉雪之下村加 助郷一九か村の願書 (安政六年)	48
III	名主・年寄・御用達役成諸書留……………	67
13	西浦賀名主役・年寄役任命一件 (安政五年)	67
14	年寄見習跡役任命につき謝礼物書上 (安政五年)	72
15	西浦賀年寄役拜命一件 (明治二年)	74
IV	郷兵御取立之書記……………	76
16	不容易の時節柄農兵・商兵御取立てにつき口達覚	

細目次

え (慶応二年)	76
17 郷兵取立て方の御趣意につき申渡し (慶応二年)	78
18 郷兵取立ての御趣意につき西浦賀名主・年寄らへ申渡し (慶応二年)	79
19 郷兵の人数割当てにつき書上 (慶応二年)	79
20 郷兵の取立て方目論見覚え (慶応二年)	79
21 東西浦賀廻船問屋共一同の小砲訓練稽古願い (慶応二年)	81
22 御預所・御役知村々へ郷兵人数差出しにつき口達覚え (慶応二年)	82
23 東西浦賀商人より農兵取立ての献金差出しにつき口達覚えおよび願書 (慶応二年)	85
V 御尊判願諸書留……………	89
24 田中町久八売掛金ならびに年賦金滞り出入につき訴状 (安政四年)	90
25 田中町久八売掛金など滞り出入一件につき届書 (安政四年)	94
26 田中町久八売掛金など滞り出入につき浦賀奉行の添状願い一件 (安政四年)	94
27 田中町久八売掛金など金滞り出入内済につき金子請取り高書上 (安政四年)	96
VI 海路御取締ニ付沖番船出張一件書留……………	97
28 水戸殿家来多人数出府につき差留め方一件達し書ならびに伺い書 (万延元年)	98
29 海岸取締りのため番船出張ならびに臨時御用中重立ち取締りの名面書上 (万延元年)	99
30 常陸辺の浪人共乗船にて横浜表へ出張の風聞につき神奈川奉行書状 (万延元年)	101
31 沖番船御用出役ならびに入用一件 (万延元年) 同二年)	101
32 沖番船引払いならびに再出役一件 (万延二年)	103
33 沖番船出役難渋につき関係入用の郡中割り願い (万延二年)	104
34 沖番船入用割りにつき久比里・久里浜村願書 (文久元年)	108
35 沖番船ならびに久里浜出張足軽・御雇い足軽へ手当金下賜につき達し書 (文久元年)	109
36 沖番船出張の御雇い足軽へ拝借金願書 (文久元	

67	縁組につき宮下町人別送り状 (嘉永四年)	139
66	西浦賀入牢人病気につき届書 (嘉永四年)	139
65	流人御用船触書ならびに東西浦賀差上げ一札 (嘉永四年)	139
64	鎮守叶大明神境内末社金毘羅社再建願い (嘉永四年)	138
63	蛇島町惣右衛門の鴨居沖加屋根浮竹請負継続願い (嘉永四年)	137
62	浦賀奉行御目見得につき寺院方への廻状 (嘉永四年)	136
61	浦賀奉行御目見得につき村方への廻状 (嘉永四年)	136
60	浦賀奉行交替につき在勤中の状況書付 (嘉永四年)	136
59	浦賀奉行戸田伊豆守着任につき寺院方への廻状 (嘉永四年)	136
58	浦賀奉行戸田伊豆守着任につき村方への廻状 (嘉永四年)	135
57	浦賀奉行戸田伊豆守着任につき浦賀町方への廻状 (嘉永四年)	135

68	御役所定使賃銭割増の件 (嘉永四年)	140
69	洗濯女の名目につき新地町請書 (嘉永四年)	140
70	東西浦賀湯屋・髪結の駆付け人足願い請書 (嘉永四年)	141
71	藻草刈取りにつき村方への廻状 (嘉永四年)	142
72	築地新町百姓身上仕舞につき届書 (嘉永四年)	142
73	紺屋町大黒屋船手より金銭滞り一件につき願書 (嘉永四年)	142
74	紺屋町久蔵の久離願い (嘉永四年)	143
75	宮下町已之助江戸表引き移りにつき人別送り状 (嘉永四年)	144
76	鴨居沖浮竹跡請負聞き済みにつき蛇島町惣右衛門請書 (嘉永四年)	144
77	蛇島町惣右衛門の鴨居沖浮竹請負書付 (嘉永四年)	145
78	田中町長助御研頭より呼出し状到来につき届書 (嘉永四年)	145
79	西浦賀名主役・年寄役任命の件 (嘉永四年)	146
80	船宿の内より権左衛門跡年寄見習任命願い (嘉永四年)	146

浦賀史料 第二

I 嘉永四亥年西浦賀諸用録

46	蛇島町弥市御備米ならびに御船上納願い聞き済み	121
45	東西浦賀の鉄砲預り証文 (嘉永四年)	127
44	沖番船一件につき水主へ下付の米銭書上 (文久三年)	119
43	沖番船御用船頭・水主へ御手当金申渡し (文久三年)	119
42	沖番船御用差止め申渡し一件 (文久二年)	117
41	沖番船御用難渋につき勤め方一件 (文久二年)	117
40	沖番船御用につき入用金拝借一件 (文久元年)	115
39	水主役村々へ沖番船御用申渡し一件 (文久元年)	114
38	海上取締り沖見張船の件につき伺い書ならびに達し書 (文久元年)	113
37	水戸表より浪人共逃げ去りにつき水戸藩家来の書付ならびに船改め嚴重申渡し (文久元年)	112

47	二町谷村亀次郎養子貰い受けにつき人別請け一札 (嘉永四年)	127
48	西浦賀川間新住居人居書 (嘉永四年)	128
49	米積出し方申渡しにつき東西浦賀請書 (嘉永四年)	128
50	近国の米積出し方申渡しにつき東西浦賀請書 (嘉永四年)	129
51	浜町権三郎姉松ケ岡へ駆込み一件につき書付 (嘉永四年)	130
52	御備場御足輕御暇願い一件につき願書 (嘉永四年)	131
53	浦賀奉行御暇御目見得につき西浦賀役元の廻状 (嘉永四年)	131
54	東西浦賀湯屋渡世の者駆付け人足願い (嘉永四年)	132
55	東西浦賀髪結渡世の者駆付け人足願い (嘉永四年)	133
56	東西浦賀湯屋・髪結駆付け人足願い一件請書 (嘉永四年)	134

113	蛇島町惣右衛門の鴨居沖浮竹請負代銭請取り（嘉永四年）	170
112	つき届書（嘉永四年）	169
111	紺屋町湯屋清吉より同町儀兵衛へ風呂譲り渡しに	
110	東西浦賀商人より積出し米の件につき願書（嘉永四年）	168
109	蛇島町弥市御備米詰め替えにつき納米報告（嘉永四年）	168
108	江戸北町奉行所出頭の差添え代役につき添状願（嘉永四年）	167
107	久比里磯漁年季明けにつき請負継続願（嘉永四年）	167
106	浜町の者船火事消防方行き届きにつき御誉め（嘉永四年）	166
105	紺屋町儀兵衛代江戸北町奉行所へ出頭一件添状願（嘉永四年）	166
104	蛇島町弥市御備米詰め替え日延べ願（嘉永四年）	165

91	紺屋町稲荷社修復のため力持ち興行願一件（嘉永四年）	146
90	千鰯商売の件につき東西浦賀商人へ申渡し（嘉永四年）	151
89	西浦賀年寄見習・御用達ら任命の件（嘉永四年）	151
88	御備米御蔵への納米書上（嘉永四年）	151
87	東西浦賀へ御備米御蔵非常駆付け人足申渡し（嘉永四年）	150
86	船大工御用達重五郎病死につき代替り願（嘉永四年）	150
85	谷戸町吉三郎へ寺社奉行所より御差し紙到来一件（嘉永四年）	149
84	蛇島町弥市御船ならびに米蔵入用金上納につき請取証文（嘉永四年）	148
83	蛇島町弥市御船ならびに米蔵入用上納の覚え（嘉永四年）	147
82	蛇島町弥市御船ならびに米蔵献納の件につき請書（嘉永四年）	147
81	宮下町新次郎年季奉公につき人別送り状（嘉永四年）	146

114	流入御用船触書ならびに東西浦賀差上げ一札（嘉永四年）	170
115	谷戸町にて髪結床開業願い聞き済み一件（嘉永四年）	171
116	近国へ飯米積出し方の心得につき東西浦賀請書（嘉永四年）	173
117	西浦賀各町施行米人数・高書上（嘉永四年）	173
118	宮下町六兵衛ら奇特筋につき御誉め（嘉永四年）	174
119	浜町弥市へ非常御困米御用達ならびに苗字帯刀御免申渡し（嘉永四年）	175

II 嘉永五子年西浦賀諸用録……………176

120	吉井七郎兵衛金子拾得につき届書（嘉永五年）	180
121	千代崎下にて御足輕熊太郎ら艀拾得一件（嘉永五年）	180
122	吉井七郎兵衛拾得の金子の件につき請書（嘉永五年）	181
123	宮下町伝六江戸町奉行所へ出頭につき添状願（嘉永五年）	182
124	千代崎にて御足輕熊太郎ら拾得の艀一件始末（嘉永五年）	

92	吉井七郎兵衛金子拾得につき届書（嘉永四年）	154
93	谷戸町次兵衛方にて写し絵寄せにつき届書（嘉永四年）	154
94	谷戸町稲荷社修復のため曲独楽興行願（嘉永四年）	155
95	西浦賀漁船頭権六倅へ見習願（嘉永四年）	155
96	宮下町伝六南部様家来へ支配書差出し一件（嘉永四年）	156
97	奉公年季明けにつき人別送り状（嘉永四年）	156
98	南部様一条につき宮下町伝六ら渡世向き書付差出しの件（嘉永四年）	157
99	谷戸町長七ら火付盜賊改より御調べの筋一件（嘉永四年）	158
100	宮下町伝六ら江戸北町奉行所より御差し紙到来出府一件（嘉永四年）	161
101	蛇島町弥市御備米詰め替え猶予願（嘉永四年）	163
102	浜町藤八母困入れならびに倅藤蔵久離願一件（嘉永四年）	164
103	宮下町伝六火付盜賊改より取調べ筋につき申上げ	

158	御備場付御足輕抱え入れの件について御尋ねにつき書付 (嘉永五年)	210
157	尾鷲藤十郎船異国船渡来注進につき三方問屋へ申達し (嘉永五年)	210
156	谷戸町稲荷社修復のため独楽興行願い一件 (嘉永五年)	209
155	紺屋町医師鰐部泰伯先規の通り御目見得願い (嘉永五年)	209
154	村々印鑑納め替えにつき浦賀奉行より浦触れ御下げ (嘉永五年)	208
153	吉井法善寺病身につき代僧にて御用代勤願い (嘉永五年)	208
152	江戸町奉行所より浜町栄助へ御差し紙到来一件 (嘉永五年)	207
151	大ケ谷町市兵衛金子拾得届出一件 (嘉永五年)	206
150	浜町弥市より御備米蔵増強願い (嘉永五年)	206
149	西浦賀枝郷・預所村々より御台場取建ての際冥加人足出勤願い (嘉永五年)	205
148	西浦賀商人取締より代印使用願い聞き済みにつき請書 (嘉永五年)	205
159	谷戸町独楽興行につき市中へ太鼓廻し願い (嘉永五年)	211
160	早損につき西浦賀より破免検見願い (嘉永五年)	211
161	質屋渡世の者人数増加につき冥加永上納願い (嘉永五年)	212
162	井伊掃部頭御預所へ支配替えにつき東西浦賀枝郷など八か村請書 (嘉永五年)	212
163	江戸川船方役所へ甚兵衛船の極印返上につき添状願い (嘉永五年)	213
164	谷戸町独楽興行日延べ願い (嘉永五年)	214
165	紺屋町伝七江戸町奉行へ出頭につき添状願い (嘉永五年)	214
166	搦米小売の件について申渡しにつき東西浦賀名主請書 (嘉永五年)	214
167	東西浦賀水揚商人より非常警衛御用途の内へ冥加永上納願い一件 (嘉永五年)	215
168	浦賀奉行戸田伊豆守勘定奉行次席申渡し (嘉永五年)	217
169	浦賀奉行房総巡見につき御借船往來届け (嘉永五年)	217

125	西浦賀東福寺大門角へ石塔目印建立願い一件 (嘉永五年)	183
126	浜町庄五郎漁船乗組御改め御察当受け吟味一件 (嘉永五年)	183
127	御困米御用達大矢弥市御札ならびに勤め向きにつき願書 (嘉永五年)	186
128	久比里年寄利右衛門病死につき代替り願い (嘉永五年)	187
129	東西浦賀町々より浦賀奉行戸田伊豆守永在住願い一件 (嘉永五年)	188
130	宮下町伝六へ寺社奉行所より御差し紙到来一件 (嘉永五年)	192
131	秤改め御用役人來町につき諸事書留 (嘉永五年)	193
132	宮下町常八ら火付盜賊改より御呼状到来一件 (嘉永五年)	195
133	西浦賀船宿下代の御暇届け (嘉永五年)	197
134	養子竹次郎へ西浦賀漁船頭跡役申付け願い (嘉永五年)	197
135	浜町稲荷社修復のため相撲興行願い (嘉永五年)	198
136	竹次郎へ西浦賀漁船頭本役申渡し (嘉永五年)	198
137	出張の御船手同心衆遠島御用のため出張につき届書 (嘉永五年)	198
138	御勘定方役人御備場見分のため御乗船につき届書 (嘉永五年)	199
139	蔵敷質御下げにつき紺屋町蔵主清左衛門の請取り覚え (嘉永五年)	200
140	吉井法善寺の後住届け (嘉永五年)	200
141	太兵衛ら三人へ西船宿職任命 (嘉永五年)	200
142	三方船宿行事へ廻船宿・漁船宿について申渡しにつき請書 (嘉永五年)	201
143	浦賀番所裏へ商人水揚荷物役所取建て願い (嘉永五年)	201
144	西浦賀商人取締より浦賀番所書類への代印使用願い (嘉永五年)	202
145	東浦賀御台場地所目論見 (嘉永五年)	203
146	東西浦賀水揚商人より御備場冥加永上納願い (嘉永五年)	203
147	浦賀番所裏へ水揚荷物役所取建て願い聞き済みにつき請書 (嘉永五年)	204

198	川越藩大津・鴨居陣屋詰め人数覚え(嘉永六年)	303
189	忍藩北条陣屋詰め人数覚え(嘉永六年)	313
190	会津藩富津陣屋詰め人数覚え(嘉永六年)	318
浦賀史料 第四		
1	江戸川船方御役所御免御極印願例年引替諸書付控	324
191	川船役所での木札引替えにつき浦賀奉行宛願書	325
192	川船役所での木札引替えにつき浦賀奉行宛願書	325
193	川船役所での木札引替えにつき浦賀奉行宛願書	325
194	川船役所から帰村につき浦賀奉行所宛願書(天保一四年)	326
195	廃船届け	326
196	新規極印願い提出につき浦賀奉行所宛願書(弘化二年)	327
197	名主交代につき川船役所へ判鑑提出	327
198	代船に極印頂戴につき川船役所宛願書	327

浦賀史料 第四

I 江戸川船方御役所御免御極印願例年引替諸書

付控.....324

199	代船に極印頂戴につき川船役所宛願書	328
200	川船役所宛極印願い	329
201	代船に極印頂戴につき川船役所宛願書	329
202	代船に極印頂戴につき川船役所宛願書	330
203	川船役所宛極印願い（嘉永六年）	330
204	極印船および船主書上（弘化二年）	331
205	代船に極印頂戴につき浦賀奉行所宛願書	332
206	川船役所へ出頭につき届書（弘化四年）	332
207	代船に極印頂戴につき川船役所宛願書（弘化四年）	333
208	代船に極印頂戴につき川船役所宛願書（弘化四年）	333
209	極印失念につき願書	334
210	年寄名書上および鑑札（嘉永五年）	334
211	川船役所宛改め印届け（嘉永六年）	335
212	川船役所宛名主改名・改め印届け（嘉永六年）	335
213	代船に極印頂戴につき川船役所宛願書（嘉永六年）	336

浦賀史料 第三

I 異国船渡来之節々御褒美之控……………222

179	アメリカ船二艘渡来関係の御褒美控え書(弘化三)	223
178	異国船漂着関係の御褒美控え書(文政五年)	223
I	異国船渡来之節々御褒美之控.....	222
177	蛇島町幸藏・新巻いさ御褒美頂戴一件(嘉永五年)	220
176	谷戸町藤吉養女鎌倉松ヶ岡へ駆入り一件(嘉永五年)	220
175	平吉倅へ大工棟梁見習申渡し(嘉永五年)	220
174	西浦賀名主長右衛門改名願ひ(嘉永五年)	219
173	東西浦賀水揚商人より冥加永上納の件につき申渡し(嘉永五年)	219
172	川間寿光院念仏供養届け(嘉永五年)	218
171	東西浦賀水揚商人より時の鐘取建て方願ひ(嘉永五年)	218
170	浦賀史料 第三	

Ⅱ 人馬勤方取調書類

184 保土ヶ谷宿名主より当春異国船渡来時の人馬繼立
方取調への廻状送付につき取調べ一件（嘉永七
年） 284

183 泥亀新田名主らより異国船渡来中下々難渋筋尋ね
につき返答一件（嘉永七年） 282

182 アメリカ船渡来関係の御褒美控え書（嘉永七年） 270

181 アメリカ船四艘渡来関係の御褒美控え書（嘉永六
年） 254

180 イギリス船渡来関係の御褒美控え書（嘉永二年） 243

179 人馬勤方取調書類…………… 281

178 同心組頭の指示で嘉永七年分人足勤め方取調べ一
件（安政二年） 296

177 定廻りの指示で嘉永七年分人足勤め方取調べ一件
（安政二年） 299

176 奉行所関係賃金見積り東西役人差上げ書（安政三
年） 302

175 川越家・忍家・会津家御陣屋詰御人数控…………… 303

238	漁船問屋の諸帳簿延着についての浦賀役所宛請書 (慶応四年)	351
239	請書差上げなどにつき御礼書上	352
240	漁船問屋・浮船積合問屋・浮船積合有問屋名前書 上	353
241	江戸廻船問屋の問屋連判帳・仲間印鑑帳などの扱 い方につき願書(慶応四年)	363
242	江戸廻船問屋の書類納め方についての請書	364
243	江戸廻船問屋の印鑑証文帳など持参の際、諸役人 への謝礼など書上	365
244	江戸廻船問屋の印鑑納め方法変更について	366
245	神奈川廻船問屋惣代の印鑑納め方法変更について の浦賀役所宛願書(慶応四年)	367
246	神奈川廻船問屋名前書上	367
247	神奈川廻船問屋惣代の印鑑納め方法変更について の請書	368
248	印鑑納めに際しての謝礼書上	368
249	小網代村新船願いにつき江戸問屋紙切手書付(慶 応四年)	369

250	小網代村新船願いにつき日本橋魚船問屋の浦賀役 所宛願書(慶応四年)	370
251	小網代村新船願いにつき日本橋魚船問屋の浦賀役 所宛請証文(慶応四年)	370
252	本船町遠州屋廻船の木札書替えにつき覚え	371
253	本小田原町佃屋廻船の木札返上につき覚え	371
254	東京廻船問屋名前書上(慶応四年)	372
255	神奈川宿廻船問屋年頭御礼について(明治二年)	373
256	神奈川廻船問屋横浜出店願い(明治二年)	374
257	神奈川廻船問屋横浜出店につき神奈川裁判所宛一 札(明治元年)	375
258	神奈川廻船問屋横浜出店につき浦賀役所宛請書 (明治二年)	376
259	神奈川廻船問屋横浜出店につき連判手形(明治二 年)	377
260	神奈川廻船問屋横浜出店につき願書および御礼書 上(明治二年)	379
261	東京廻船問屋柴屋病身につき御用御免願い(明治 三年)	381

II 川船方御極印願書類

219	目次(明治二年)	339
220	川船役所宛極印証文	339
221	川船役所宛極印証文	340
222	川船役所宛極印証文	340
223	海上働船の川筋稼ぎについての願書	341
224	海上働船の川筋稼ぎについての願書	341
225	無年貢極印船に関する証文	342
226	無年貢極印船に関する証文	342

339

III 江戸廻船問屋・魚船問屋并神奈川廻船問屋印鑑納其外諸事控

227	川船方掛からの証文提出についての通達	343
228	御一新につき江戸廻船問屋ほかの印鑑納め方法変 更一件	344
229	江戸魚問屋からの印鑑納め方法についての浦賀役 所宛願書(慶応四年)	345
230	日本橋魚問屋諸帳(面差上げ)について(慶応四年)	346
231	日本橋魚問屋の浦賀役所宛請書	347
232	日本橋魚問屋の浦賀役所宛請書および謝礼など書 上	347
233	新肴場問屋惣代一紙証文失念について	348
234	新肴場問屋が一紙証文を持参しなかったことにつ き(慶応四年)	349
235	漁船問屋の諸帳簿延着につき(慶応四年)	349
236	江戸魚船問屋の浦賀役所宛願書(慶応四年)	350
237	漁船問屋の諸帳簿延着についての浦賀役所宛請書 (慶応四年)	351

浦賀史料 第五

I 鳳凰丸御軍艦御造立の御見分済迄之書類……405

- 287 鳳凰丸御軍艦御造立そのほか共出来形仕様書（嘉永六年） 406
- 288 浦賀表御備船御製造につき浦賀奉行申上げ書付（嘉永六年） 419
- 289 下田丸・蒼隼丸御代船御造立大略仕様書（嘉永六年） 422
- 290 浦賀奉行所と老中・勘定奉行などの往返書付（嘉永六年） 424
- 291 鳳凰丸御船の仕様荒増書上 496

浦賀史料 第六

I 出火一件諸書付……498

- 292 谷戸町八郎兵衛後家そと方より出火・類焼一件（嘉永四年） 499
- 293 宮下町太平次方より出火・類焼一件（安政三年） 504

II 御俵（検）使諸書付留……525

- 294 浜町藤次郎方より出火・類焼一件（安政四年） 519
- 295 築地新町惣右衛門方より出火・類焼一件（安政五年） 522

- 296 宮下町市太郎変死一件（嘉永五年） 525
- 297 谷戸町小宿三五郎方にて水主病死一件（嘉永六年） 537
- 298 長井村佐兵衛牢内にて病死一件（嘉永六年） 538
- 299 蛇島町六兵衛出入中病死一件（嘉永六年） 540
- 300 谷戸町小宿吉兵衛方にて水主病死一件（安政二年） 543
- 301 紺屋町善八妻溺死一件（安政三年） 544
- 302 川間権右衛門畑にて縊死人一件（安政三年） 548
- 303 新巻半左衛門娘井戸へ落ち入り溺死一件（安政三年） 552
- 304 田中町喜代松方にて旅人病死一件（安政六年） 558
- 305 尾州無宿安五郎牢内にて病死一件（文久元年） 559

- 262 東京廻船問屋柴屋病身につき請証文（明治三年） 381
- 263 東京廻船問屋渡部熊次郎株譲り替え願書（明治三年） 382
- 264 東京廻船問屋渡部熊次郎株譲り替えにつき請証文（明治三年） 383
- 265 東京廻船問屋松本保三郎問屋職譲り渡すにつき願書（明治三年） 384
- 266 東京廻船問屋松本保三郎問屋職譲り渡すにつき請書（明治三年） 385
- 267 日本橋漁船問屋改名願い（明治四年） 385
- 268 生魚船の取締りにつき（明治四年） 386
- 269 堀内村の船へ手形差出しにつき東京浮船積合問屋からの届書（明治四年） 387
- 270 漁船問屋・浮船積合問屋の元和年間からの由來書上（明治四年） 388
- 271 日本橋漁船問屋大行事増員について願書（明治四年） 390
- 272 東京廻船問屋問屋職譲り渡しにつき願書（明治四年） 390
- 273 東京廻船問屋問屋職譲り渡しにつき請証文（明治四年） 390

- 274 東京廻船問屋高木藤一郎転居届け（明治四年） 392
- 275 東京廻船問屋問屋職譲り渡しにつき請書（明治四年） 392
- 276 東京廻船問屋問屋職譲り渡しにつき請書（明治四年） 393
- 277 東京廻船問屋名前、所替えの者書上（明治四年） 393
- 278 東京廻船問屋名前、屋号改めの者書上（明治四年） 394
- 279 東京廻船問屋名前、従前苗字の者書上（明治四年） 396
- 280 東京魚船問屋浦賀出頭命令（明治四年） 397
- 281 東京魚船問屋大行事任命につき（明治四年） 398
- 282 魚船入船・帰帆の日限届けおよび船手形差出しについての浦賀役所宛願書（明治四年） 399
- 283 生魚船入津・出帆取締りにつき申渡し 400
- 284 東京日本橋組魚船問屋名前書上（明治四年） 401
- 285 東京魚船問屋伊勢屋吉兵衛改名届け（明治四年） 403
- 286 生魚船の船数取調べについて申上げ（明治四年） 404

III 御儉(檢)使書類留

- 306 久里浜村笠嶋に外国船座礁沈没一件(明治二年) 560
- 307 金田村海岸へ外国人二名死骸漂着一件(明治二年) 561
- 308 鴨居村觀音崎浜へ侍体の溺死骸漂着一件(明治二年) 562
- 309 上宮田村字今井へ溺死男二名漂着一件(明治二年) 564
- 310 外国船難事の節村方諸人用取調べ書(明治二年) 567
- 311 上宮田村字松原に溺死骸漂着一件(明治二年) 574
- 312 長沢村へ溺死骸漂着一件(明治二年) 581
- 313 上宮田村溺死水主死骸取扱い方一件(明治五年) 584

浦賀史料 第七

I 心得留(1)

- 314 問屋料増方内願につき廻船問屋仲間惣代出府日記(嘉永二年〜同三年) 589
- 315 西浦賀辰右衛門船兵庫彦兵衛船酒荷物積み替え一

II 心得留(2)

- 324 問屋料増方申渡し(慶応二年) 607
- 325 藤沢宿浦賀問脇往還里数人馬賃銭書上(文政四

件につき請書(安政五年)

593

- 316 長州藩医飯田正伯取調べ中牢死一件(文久二年) 595

- 317 谷戸町小宿六兵衛半田清太郎船より預り荷物御引上げ願ひ(安政七年) 596

- 318 蛇島町小宿伝七嘉平次船に乗換えにつき書上(万延元年) 597

- 319 水戸浪士一件につき小船取締り方建言書(万延元年) 598

- 320 半田清太郎船船頭・水主吟味につき宥免請書(文久元年) 600

- 321 西浦賀村年寄倉田六郎左衛門年寄役御免願ひ(文久元年) 601

- 322 西浦賀宮下町八郎兵衛雇人手疵一件内済証文(文久元年) 602

- 323 東西浦賀用達・穀宿・船手用達名前書上(元治二年) 604

年) 609

- 326 博奕取締り方代官江川太郎左衛門伺い書(寛政六年〜享和元年) 610

- 327 火元の者処分につき勘定奉行石川左近将監宛下知伺い書(享和二年) 613

- 328 行き倒れ人検使方につき勘定奉行達し書(文化八年) 614

- 329 高掛物免じ方につき勘定所定書(宝暦四年) 614

- 330 貯穀米粉にて囲い置くべき旨申渡し(享和三年) 614

- 331 宿助郷役人起請文前書 615

- 332 天明七年武家諸法度起請文前書(天明七年) 616

- 333 材木尺ノ仕法(文化四年) 617

- 334 金銀不融通につき諸国寺社・百姓町人出金申渡し一件(天明六年) 620

- 335 看病人断り・出奔届け日限・妾腹養子願ひにつき申渡し 621

III 心得草(1)

637

- 341 難破船救難分一金請取り渡し書付の雛形 638

- 342 質屋帳面前文の雛形 639

- 343 相模・伊豆・安房・上総海岸付き村名 639

- 344 江戸魚船問屋名前 641

- 345 年頭歳暮など村方よりの礼物受用につき浦賀奉行所与力・同心への申渡し(文政四年) 643

- 346 家付檀那寺改革につき東西浦賀村寺々請書および年寄役伺い書(文化元年) 643

- 347 新地町洗濯屋由緒書(天保四年) 644

- 348 流弊改革につき礼物禁止の旨村宿九軒請書(天保一四年) 645

- 349 足輕勤め方規定(弘化二年) 646

- 350 富士講停止の触書(嘉永二年) 649

- 351 相州三浦・鎌倉両郡、武州久良岐郡村々高調書

(安政三年)

650

352 宮下町与兵衛難船につき異国船救助一件 (安政三年) 656

353 三方廻船問屋氏名・足輕名前書付 (安政四年) 660

354 一〇里四方遊歩申渡しにつき請書 (安政六年) 662

355 冥加金上納一件 (万延元年) 664

356 細川越中守預所村高取調べにつき書上写し (文久三年) 669

357 公儀軍艦作事など御役賃銀下付願い (万延元年) 673

358 名主勤め方の仕来りにつき書上 (文久元年) 674

359 江戸往来宿村御定賃錢 (慶応二年) 675

IV 心得草 (2)

677

360 浦賀奉行組与力・同心・足輕につき回答書 (慶応四年) 678

361 海岸附き村名書上帳写し (慶応四年) 685

362 旧浦賀奉行からの拝借金返済方につき歎願書 (明治元年) 691

363 諸寺院よりの上納金につき建言書 (明治元年) 693

364 倉田大藏地役人格取立て願い (明治元年)

694

浦賀史料 第八

I 御奉行并支配御組頭御代々之控

697

365 浦賀奉行・支配組頭代々の控え (享保五年) 元治元年 698

II 三浦郡神社仏閣旧跡録

706

366 三浦郡神社仏閣旧跡録 (明治初年)

706

III 村里之記録

763

367 西浦賀分郷一件 (文化八年・嘉永五年)

764

368 屋形浦の御蔵所御用地 (享保五年)

766

369 評定所前の訴訟箱についての覚書 (享保六年)

766

370 難破船荷物の請取り方 (天保一〇年)

767

371 西浦賀村船数書上帳 (嘉永六年)

768

372 御奉行交代につき印鑑納め替えの際の謝礼差出し方 (嘉永六年)

769

IV 公私記録 (1)

794

378 三浦氏の系譜と由緒

796

379 相州内に領地を恩賞に賜ること (天正一八年)

797

380 三崎奉行の発端

797

381 走水番所

798

382 三浦郡の代官

798

383 下田奉行代々 (元和二年) 享保五年

798

384 下田役所の詰め人

800

385 浦賀番所

800

386 御役屋敷坪数

800

387 東西浦賀町並

801

388 浦賀より諸方への海上道法

801

389 東西浦賀・三崎町の家数 (享保年中)

802

390 下田番所の与力・同心

802

391 浦賀番所の規定

803

392 下田番所の移転 (寛永一三年)

804

393 浦賀番所の発端 (享保五年)

804

394 下田奉行堀隠岐守・御船手頭向井将監の御用地見分 (享保五年)

804

395 勘定方の浦賀御用地再見分 (享保五年)

805

396 御用地につき宅地引払い申渡し (享保五年)

805

397 西浦賀問屋開設願い (享保五年)

805

398 西浦賀問屋仰せ付け (享保五年)

805

399 普請掛役人浦賀へ御出での事 (享保五年)

806

400 問屋船割り覚え (享保五年)

806

401 問屋新規・跡願いの者仰せ付けらる、附西浦賀問屋二二名の名前 (享保五年)

807

402 浦賀番所にて新規船改めにつき書付二通 (享保五年) 同六年

808

403 浦賀屋六右衛門、地船問屋申し付けらる (享保五年)

809

浦賀史料 第九

I 公私記録(2)

441	浦賀詰め役人名書上(明治元年)	855
440	明治天皇東京行幸につき孝子など褒賞の廻状(明治元年)	852
439	神奈川県への支配替え通達(明治元年)	852
438	水揚荷物改め会所につき請書(明治元年)	851
437	商売品税率・改め会所につき触書	850
436	水揚荷物改め方規則(明治元年)	850
435	水揚商人仲間番組廃止につき請書(明治元年)	849
434	東西浦賀水揚荷物五厘税銀取立てにつき請書(明治元年)	848
433	神奈川県職制順序大略達し書(明治元年)	847
432	弁務補浦賀頭取職名通達(明治元年)	847
431	御番所脇広小路の高札五枚(享保六年)・嘉永七年)	842
	本会所の高札二枚	845

846

II 市在改革触

442	浦賀から保土ヶ谷までの里数	856
443	御一新後人馬賃錢賄い料定め	856
444	浦賀湊東西所屬につき回答書(安永八年)	857
445	西浦賀定免仕来り書上	857
446	享保六年浦高札(明治二年)	859
447	道程下問につき回答(明治二年)	860
448	東浦賀名主役申付けにつき請書(明治二年)	860
449	柏・干鰯値段書上(明治三年)	861
450	元支配組頭役宅跡地など落札につき請書(明治三年)	862
451	浦賀役所預地村高書上(明治三年)	862
452	王政御一新につき村法改正の口達(明治二年)	864
453	市中取締り法度(明治三年)	865
454	明治二已年西浦賀家数人別(明治二年)	868
455	村高家数職業書上(明治三年)	872

III 村高家数職業書上記

872

V 御高札正写之控

429	紺屋町渡船場の高札六枚(正徳元年)・享保六年)	837
428	廻船問屋、廻船引請け方割替えにつき平均割合受納申渡し(元治元年)	835
427	御番所普請出来につき名主など恐悦申上げ(文久元年)	834
426	御番所普請につき上納金願い一件(文久元年)	833
425	奉行所普請出来につき引き移り一件(安政二年)附、文化六年番所普請の際の献上物	831
424	問料につき歎願書、浦賀奉行へ手当金下附など御達し、および四大名への内海警衛仰せ付け書	828
423	問屋料増方願書および問屋勤め方書上(嘉永二年)	824
422	浦賀番所諸入用、船宿会所入用書上帳(天保一四年)	822
421	出羽の酒、江戸積廻し禁止の旨申渡し(寛政二年)	821
420	東西浦賀伝馬船の通船につき請書(寛政二年)	821
419	干鰯運上金上納請負につき触書(天明六年)	820

418	米穀高値につき浦賀揚げ禁止の一件(天明四年)	819
417	与力・同心の居宅焼失(宝暦七年)・明和元年)	819
416	御番所普請につき御祝儀(宝暦六年)	819
415	東浦賀新規問屋仰せ付けらる(寛保三年)	818
414	役所両組焼失(寛保二年)	818
413	廻船の敷・方・深の寸法(享保二〇年)	817
412	老中より諸国積廻し物資の調査依頼(享保八年)	817
411	西問屋会所の建設(享保八年)	817
410	船改め方につき浦賀奉行より組与力へ達し書(享保六年)	813
409	船改め方につき老中より浦賀奉行へ申渡し書付二通(享保六年)	811
408	召上げ御用地の代地(享保六年)	811
407	水主荷物売買につき御高札(享保六年)	810
406	船改めの開始と問屋共新船頂戴(享保六年)	810
405	御番所上手下手御見分(享保六年)	810
404	浦賀番所船改めの開始と与力・同心の引越し(享保六年)	809

484	千鰯問屋株につき書上 (嘉永四年)	993
483	千鰯・メ粕扱い商人名前および扱い方書上 (嘉永四年)	992
482	伊豆・相模など漁民飯米積出しにつき請書 (嘉永四年)	991
481	千鰯問屋運上につき浦賀奉行より勘定奉行へ問合せ (弘化四年)	989
480	異国船御固めにつき御用提灯御免一件 (弘化三年)	989
479	水揚荷物改め所を大黒屋ほかに設置 (天保一三年)	988
478	浦賀水揚荷物改め所設置一件 (天保一一年)	987
477	浦賀水揚商人冥加永などにつき仰渡書 (天保一〇年)	986
476	浦賀水揚商人御国恩冥加永上納につき請書 (天保九年)	985
475	西浦賀商人番組名前書上 (文政八年)	982
474	非常の節、浦賀商人が米などを上納することを申付け (文政九年)	981
	(文政九年)	980

485	諸問屋再興につき新千鰯屋仮組加入の件 (嘉永四年)	994
486	伊豆・相模など漁民飯米積出しにつき願書 (嘉永四年)	995
487	一番組へ商人新規加入につき一札 (嘉永五年)	996
488	台場地所見分につき (嘉永五年)	997
489	浦賀水揚商人冥加永上納願 (嘉永五年)	998
490	水揚荷物改め会所建築につき請書および願書 (嘉永五年)	999
491	搗米渡世商人の売り惜しみにつき請書 (嘉永五年)	1000
492	浦賀水揚商人冥加永上納願 (嘉永五年)	1000
493	時の鐘上納についての願書 (嘉永五年)	1002
494	西浦賀水揚冥加永書上 (嘉永五年)	1003
495	時の鐘撞き方について申渡し (嘉永五年)	1003
496	千鰯浦賀揚げにつき江戸町奉行所御札し一件 (嘉永六年)	1004
497	米積出し方法、水油売買などについての願書 (嘉永七年)	1008

浦賀史料 第十

I 秘見録

462	船宿 (廻船問屋) 廃止についての浦賀奉行伺い書 (天保一三年)	958
463	船宿名目と水主世話料について申渡しほか (天保一三年) 同一四年	959

II 商家見聞集

470	千鰯問屋浜屋勘左衛門運上金不納などにつき (延享二年) 同四年	972
471	日光御社参につき東西商人へ賄い方入用申付け (安永五年)	979
472	浦賀より積出しの米・麦・大豆俵数書上 (安永六年)	980
473	浦賀商人の廻船荷物扱い方などについて申渡し	

IV 明治元辰皆済目録

460	西浦賀村ほか一〇か村年貢皆済目録 (明治元年)	914
-----	-------------------------	-----

V 税銀歩合被下留

461	明治二、三年水揚諸品五厘税遣い払い仕訳書上	928
-----	-----------------------	-----

456	去巳年西浦賀村分村入用割方書上 (明治三年)	893
457	浦賀村戸籍書上帳 (明治三年)	896
458	市中銭相場太政官布告写し (明治三年)	897
459	三浦郡寄場組替えにつき願書 (明治四年) 同五年	897

464	船宿存続についての浦賀奉行伺い書 (天保一三年)	959
465	船宿世話料など勘定所問合せ簡条 (天保一三年)	961
466	問屋料受納についての下田船宿書上 (天保一三年)	962
467	船宿新規加入勝手次第につき世話料減額など申渡し (天保一四年) 弘化元年	963
468	千鰯問屋運上・質屋冥加永などの存廃につき浦賀奉行伺い書 (弘化二年)	965
469	船宿世話料などにつき浦賀奉行と勘定奉行の往復書簡 (弘化三年) 同四年	968

498 斎田塩売買につき徳島藩に冥加金上納一件（嘉永七年）¹⁰⁰⁹

499 諸問屋再興につき東西干鰯問屋掛合い一件（安政二年）同三年¹⁰¹¹

500 番所非常御備用意金上納一件（安政六年）¹⁰²⁰

501 物価引下げ、風俗取締り触書（安政二年）¹⁰²⁰

502 干鰯商売東浦賀一手にするにつき申渡し（安政四年）¹⁰²¹

503 干鰯問屋の灯明堂御用について（安政四年）¹⁰²²

504 干鰯・メ粕扱い方についての申渡し（安政五年）¹⁰²³

505 一番組へ新加入の者、加入金の扱い方について一札（安政六年）¹⁰²³

506 沖番船立替え物代料五百両下付につき請書（文久元年）¹⁰²⁴

507 東西一番組水揚商人冥加金上納につき書上（文久元年）¹⁰²⁴

508 諸色高値につき東西商人請書（文久二年）¹⁰²⁵

509 小銭払底、切賃の渡し方につき請書（文久二年）¹⁰²⁶

510 兵糧ほか入用金についての書上（文久二年）¹⁰²⁷

511 宮原屋清兵衛ほか蝦夷地産物引受けにつき（文久二年）¹⁰²⁸

512 非常米立替え入用など書上（文久二年）¹⁰³⁰

513 非常御用米貯米を申渡し（文久三年）¹⁰³¹

514 非常御用米取扱いの際、帯刀など御免（文久三年）¹⁰³¹

515 非常の際の船徴発などにつき請書¹⁰³¹

516 非常御用取扱いの際、帯刀など御免（文久三年）¹⁰³²

517 下り地廻り酒など入津高取調べにつき達し書（元治元年）¹⁰³³

518 浦賀水揚酒についての冥加金申付け（元治元年）¹⁰³³

519 下り酒入津高、酒問屋名前など書上（元治元年）¹⁰³⁵

520 下り酒の荷物改めを失念したことについての証文（元治元年）¹⁰³⁷

521 干鰯問屋運上金上納についての仕法書（天明六年）¹⁰³⁸